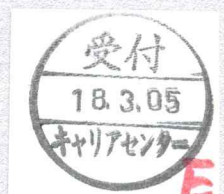
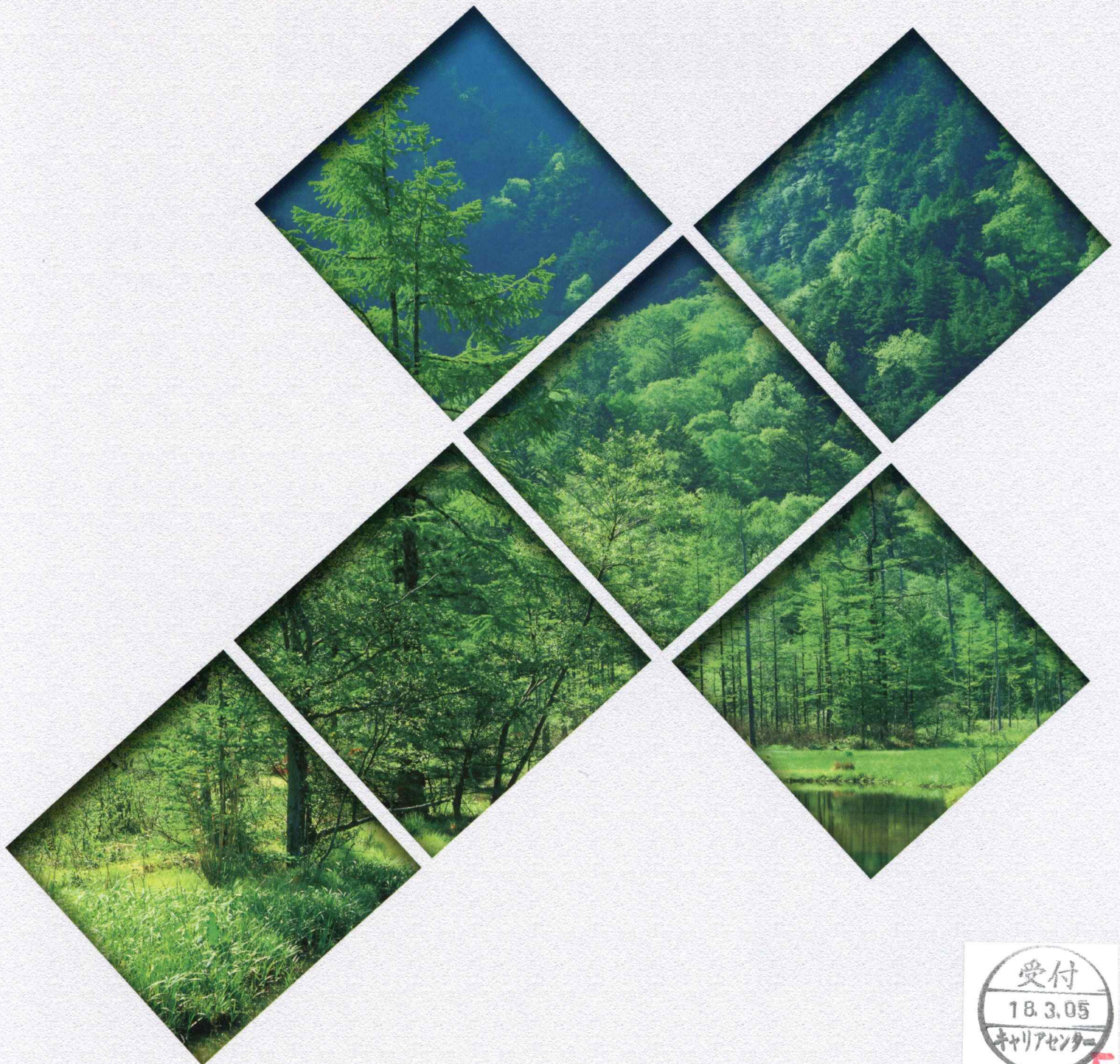


Corporate Information

会社案内



/// FURUBAYASHI SHIKO

PACKAGING COMMUNICATION

「パッケージング&コミュニケーション」

古林紙工は、このビジョンの下、常に新しいパッケージング技術に挑戦を続けてまいりました。

そしてこれからも、親しみがあり、しかも常に新鮮なメディアであるパッケージを通して、お客さまの心をかたちにするためのソリューションを提供し続けます。

私たち、古林紙工は「創造と感動で価値を生み出す事業活動を目指して社会に貢献する」という経営理念の下で、各界を代表するお客様にご愛顧賜りながら70年余、今日まで発展し続けています。創業当時、包装業界の中では初めて印刷・打抜・貼の一貫加工を開始し、また日本初の革新的な各種設備機器も導入し、特殊印刷業界という全く新しい業界分野を開拓してまいりました。

社是となっています「私たちは、包装を通じて社会に奉仕します。優秀な製品・確実な納品・適正な価格」を実践するべくお客さまのニーズを汲み取り何処にも出来ないようなものを開発し、お約束したことは必ず守るという信念で前進をしています。環境問題についてもISO14001を認証取得し、当社が使用する主原料のほとんどは、古紙をリサイクルした白板紙です。廃棄物を厳しい顧客要求品質を満たした主原料として自然保護に貢献することはもとより、省資源化した包装製品の開発や、枯渇する天然資源の再利用に努めています。

古林紙工は総合パッケージメーカーとして、今後とも包装を通じてお客様と消費者とのコミュニケーションのお手伝いをしていきます。



代表取締役会長兼社長
古林 敬碩



暮らしの中のパッケージ

食料品、化粧品、雑貨から、大きな電気製品まで、購入する全ての商品は、パッケージングされています。

店頭で欲しい商品をパッケージで探す、生産地をパッケージで確認しながら購入する、パッケージの説明を読みながら料理する、捨てられないお気に入りの小箱がある、駅弁などレトロなパッケージに出会うと心が癒されるなど、私たちの暮らしや生活のシーンで、パッケージは欠かせぬ存在となっています。



商品は時代、時代で消費者ニーズに応じて変化します。

資源・環境問題・ユニバーサルデザイン…パッケージも時代に合わせて変化していきます。材質・フォルム・デザインは変わっても、パッケージを通して商品の心を伝えるという使命は変わるものではありません。

普段はあまり考えませんが、大気が地球や私たちの生命を、心地よく包むような…そんな、あたたかく、やさしいパッケージづくりを目指してまいります。



心をかたちに…。豊かな感性と高度な企画力で 市場を拓くパッケージをトータルにご提案します。

企画



試作・デザイン



マーケティング&プランニング

消費者に多種多様な選択肢が用意されている現代において、商品のもつライフサイクルは益々短くなっています。そのために季節ごとに限定品が市場に投入されるような状況であり、商品の発売時期やポジショニングが重要になってきています。パッケージには商品と一体となって市場を切り拓く戦略ツールとして、高度なマーケティングに基づく企画提案が求められています。こうしたご希望にお応えるために、古林紙工ではマーケティング・デザイン組織を用意してお客様とともに商品開発の過程から市場投入までをフォローできる体制をとっています。

その提案は、パッケージの企画だけでなく、商品そのものの企画・ネーミング・デザインさらに販売までの商品開発のすべてをサポートします。

“創造と感動で価値を生み出す事業活動”を理念に、時代の鼓動を感じるハートと、マーケティングという頭脳、そして技術の腕で、市場へのお客様のダイナミックなアプローチをトータルにお手伝いします。

デザインネットワーク

商品の多品種少量化、ライフサイクルの短縮化に伴い、製造の合理化・効率化がさらに重要になっています。古林紙工では設計・デザイン部門や各工場、本社・営業所に設置されているCAD/CAMシステムやデザインシステム、FAシステムなどを専用回線でネットワーク化し、パッケージデータベースを核に設計からデザイン、印刷、加工まで製造の全工程をカバーするトータルシステムを構築、運用しています。

設計された構造データがデザイン部門に送られてデザインが載せられ、お客様に提案されます。ご承認を頂いたデザインデータが工場に送られCTPIによりフィルムレスで版が作成され印刷されます。

設計・製版



製造



プロダクション

古林紙工は国内の4つの工場から最新鋭の設備を駆使して、お客様のあらゆるニーズにお応えして、優れた品質の製品をお届けします。

優れた品質の製品を安定してお届けするための、大切な要素の一つとして、生産設備の充実は欠かすことはできません。当社では、常に海外の技術動向をチェックし、優れた製造システムを他社に先駆けて導入。

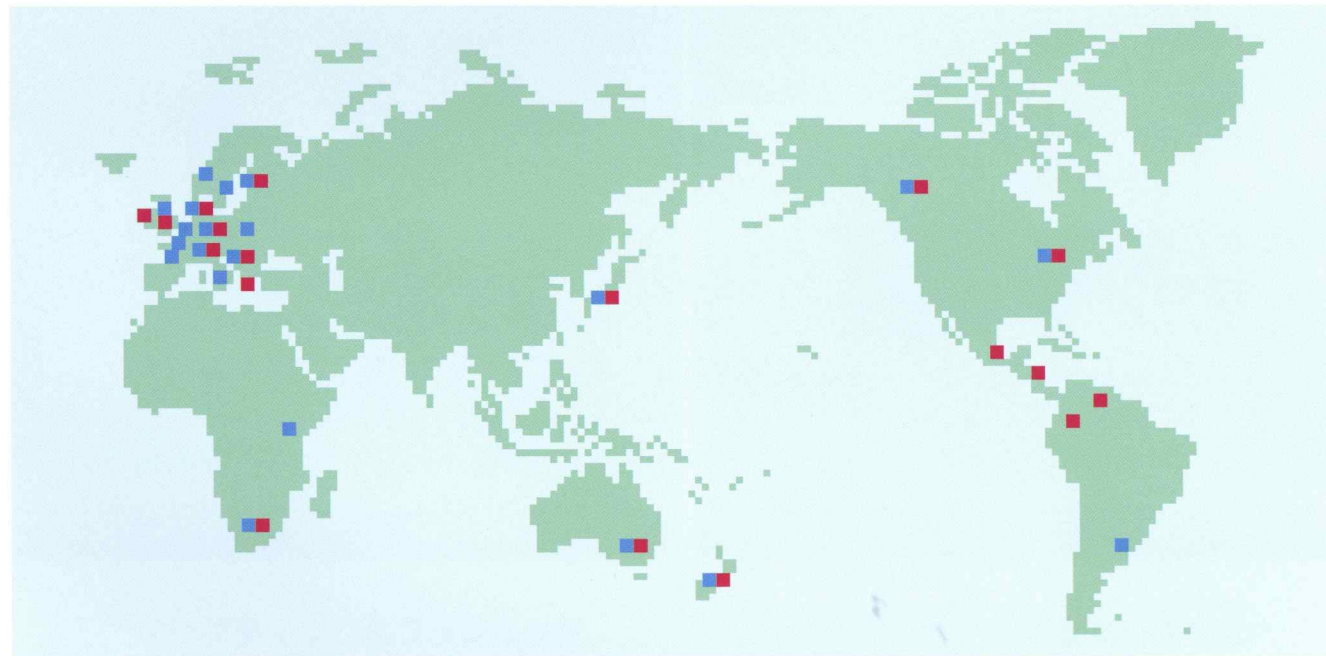
さらに、業界をリードするパッケージ製造技術・ノウハウの蓄積を生かし、印刷から打抜き・貼加工まで一連の工程を全自動で処理するシステムなど、機械メーカーと共同で独自の機器を開発、工場設備の充実・強化を図ってきました。

世界を結ぶ技術ネットワークで、環境と調和を目指すパッケージづくりに取り組んでいます。

国際社会の一員として、日本に対し積極的な貢献が求められているテーマの一つに、地球規模での環境問題への取組があります。とりわけ包装産業に携わる私たちにとって省資源・省エネルギーはもちろん、ゴミ処理など社会を取り巻く環境全体との調和をめざす新しいパッケージ技術の開発が重要な課題となっています。

古林紙工は、世界20カ国、38社の有力パッケージメーカーで構成される技術交流組織ICC (International Container Corporation) に、日本で最初に加盟。以来、パッケージ分野での技術革新の先駆けとなったパッケージングシステムをはじめ世界の先進技術を数多く日本に紹介するとともに、主要メンバーとして各国メーカーと共同で、資源や環境など一つの産業や国の範囲を超えるテーマにも着実に取り組んできました。

また、海外に子会社をもっており(上海3社・台湾1社)、世界のパッケージ加工・生産技術の効率化・高機能化の技術をはじめ、環境に配慮したパッケージの開発やリサイクルシステムの共同研究など、時代の要請に対し、常にグローバルな視点で技術を見つめ、その解決に取り組んでいます。



■ ICC (International Container Corporation) 加盟国

- | | | |
|--------|--------|----------|
| アルゼンチン | ドイツ | オーストラリア |
| オランダ | オーストリア | イタリア |
| ベルギー | 日本 | カナダ |
| ケニア | デンマーク | ニュージーランド |
| イギリス | ノルウェー | フィンランド |
| 南アフリカ | フランス | スウェーデン |
| スイス | アメリカ | |

■ I.P.G (International Packaging Group) 加盟国

- | | | |
|----------|-------|--------|
| オーストラリア | 日本 | オーストリア |
| ニュージーランド | コロンビア | ガテマラ |
| デンマーク | 南アフリカ | フィンランド |
| スペイン | ドイツ | スイス |
| ギリシャ | イギリス | オランダ |
| アメリカ | メキシコ | ベネズエラ |
| アイルランド | カナダ | |

品質活動について

古林紙工は創業以来、製品の品質を向上させるためにQC活動やTQCなどの品質活動を進めてきました。現在はお客様の満足と信頼性を高めるために国際規格であるISO9001を認証取得して積極的に品質の向上に取り組んでいます。

品質方針

- 私たちは、製品とサービスの品質を向上させ、お客様の満足と信頼性を高める。
- 私たちは、責任を持って自分の役割を確実に実行し、積極的に知識や技術の吸収を図り、継続的な改善で「仕事の質」を高める。

ISO 9001

古林紙工では、デザイン部門・製版部門を擁し、パッケージの考案から量産までを一貫して行ないます。その仕事の質を維持し、向上していくために、設計管理の規格を含む、ISO 9001の認証を取得致しました。現在も、ISO 9001に基づく品質システムの構築の活動は継続中です。

- 2000年 9月：戸塚工場・藤井寺工場・営業本部・MDセンター・名古屋営業所・和歌山営業所がISO 9001認証取得
該当製品又はサービスの範囲は「板紙紙器の設計、製造及び販売」
- 2000年11月：関係会社 複合工業株式会社がISO 9002認証取得
- 2001年11月：滝野工場・和歌山工場がISO 9001認証取得

TPM

古林紙工の製造現場では、継続的に改善活動に取り組んでいます。現在は(社)日本プラントメンテナンス協会の指導の基、TPM活動に取り組んでいます。主要3工場では改善活動の水準の高さが認められTPM優秀賞を受賞しています。

- 1996年10月：戸塚工場・TPM優秀賞受賞
- 1997年10月：藤井寺工場・TPM優秀賞受賞
- 2000年11月：滝野工場・TPM優秀賞受賞

環境方針の制定にあたり

古林紙工は、創業以来、包装業界の先駆者として、環境保護や省資源化などの問題に積極的に取り組んでいます。

今後も省資源・省エネルギーだけでなく、ゴミ処理など社会を取り巻く環境全体との調和を目指す新しいパッケージ技術の開発に対して取り組み、再生紙の利用、素材の易処理化技術や省資源パッケージの開発等数々の成果をあげていきます。そのための活動の枠組みとして「環境方針」を定め、これに基づく環境への取り組みを推進しています。

環境方針

1. 当社の活動の性質、規模、環境影響に対して適切な環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷低減運動を推進する。
2. 環境に配慮したパッケージの開発や歩留まり向上など環境に係わる継続的改善を実践し、汚染予防に努める。
3. 当社の活動に関連する環境法規制および当社が同意するその他の要求事項を順守する。
4. 環境目的および目標を設定し、取り組み、見直す活動を通じて環境意識の向上と人間性の向上を図る。
5. この環境方針を当社のために働くすべての人に周知する。
6. この環境方針を広く公開すると共に、地域社会とのコミュニケーションを図り環境の維持に努める。

ISO 14001

古林紙工では地球環境を守るためにISO14001を導入し全社を挙げて天然資源の枯渇に対する活動や廃棄物の削減の活動等に取り組みを継続しています。

- 2003年11月：ISO14001を導入すべく準備を開始
- 2004年10月：ISO14001を認証取得

市場が求める多様なニーズに応える充実のラインアップ。

生活のあらゆるところで使われているパッケージ。中身の保護、販売の促進、使用時の利便性など、お客さまの大切な商品の一部として欠かせない存在ではないでしょうか。

古林紙工では創業以来携わってきた紙器を始め、容器、巻取り包材、ラベルなどの包装資材、パッケージングシステム、コントラクトなど、お客様のパッケージに関する要望にお応えできるようにラインアップの充実に取り組んでいます。

印刷紙器



印刷紙器



パッケージングシステム



容器



巻取り包材



ラベル



新しいライフスタイルの創造とともにパッケージも進化し続けます。

印刷紙器

パッケージに求められる機能も常に変化し続けています。単に物を包むという機能から、より高機能化、省資源化へとニーズは高まっています。店頭でのアピール効果の高い変形カートンや、偽造防止、改竄防止など、お客様の必要とする機能を付加したパッケージを提案します。古林紙工は、時代とともに進化するパッケージでお客様の大切な商品を守ります。



パッケージングシステム



古林紙工は昭和9年9月の創業以来一貫して、市場のニーズに即した商品、包装これらの中で1969年(昭和44年)1月世界の有力パッケージングメーカーが集結して常に新しい技術交流を行う、ICC(International Container Corporation)に日本から初めて加盟し、各種の包装システム、包装機械を日本に紹介しました。また、同時にスプリンターシステムを導入し、お客さまの包装ラインとして、ご紹介と各種の包装システム、包装機械、包装ラインの納入を、してまいりました。導入以来今日迄に300余のシステム機械を導入いただき、お客さまの省人化、省力化、合理化に貢献しています。

スプリンターシステム

パッケージングシステムのベースとしてその豊富な経験と実績は、世界的に高く評価され、国内でも広く採用されています。

フラットなカートンブランクと製函・蓋閉機が一体となって供給され、カートン・機械間におけるトラブルを解消しました。カートン構造は、汎用性のあるスタンダードタイプから商品に合わせた特殊タイプまで、約100種類のバリエーションを用意、あらゆるご要望にお応えします。

また、カートンサイズや包装能力に応じたさまざまなタイプの製函・蓋閉機・充填ユニットを選択できるなど、既存システムに合わせ包装ラインを自由にレイアウトできます。スプリンターシステムは、あらゆる分野の商品の包装工程で、合理化、省スペース化などトータルなコストダウンをお約束します。

トレイタイトシステム

トレイタイトシステムは、耐熱樹脂を内側にコーティングした板紙を使い、食品加工メーカーのインラインにて製函、充填、シールし、冷凍、チルドなどで流通させ、店頭、家庭、業務用調理現場などで、電子レンジ又はコンベクション・オープンにて加熱調理できる食品包装システムです。

近年米国にては単品で年間1億食以上のトレイタイト入り食品がマーケットで人気を呼んでおり、調理食品時代の最もすぐれたシステムとして注目されています。また、包装材料の削減、易廃棄性でも高い評価を受けています。



容器



高機能、環境対応、ユニバーサルデザイン…常に先を考えた容器開発を実践しています。耐寒性・耐熱性・密封性・イージーピール性・ガスバリアー性…など多様化しているお客様のニーズや、お客様を取り巻く社会環境に対応した容器開発でお客様の商品開発をサポートします。

A-PET容器

- シート製造から容器成形に至る一貫生産体制を確立しています。
- シート製造時のラミネート技術で高機能、高付加価値を実現します。



デザート容器

- ガスバリアー性に優れたフィルムと容器の組み合わせで、長期保存性が可能になります。
- 「密封性」と「開けやすさ」の矛盾をマジックトップで解決します。

超耐寒超耐熱容器

- 耐熱性に優れ、電子レンジはもちろん、オープンレンジ、業務用焼成ラインでの使用が可能です。
- 耐寒衝撃性に優れ、焼成後の急速冷凍工程での使用が可能です。

ユニテロ

- ファッション性と機能性を追及した、紙と樹脂の同時一体成形容器です。
- 多色印刷が可能で、優れたデザインを自在に再現し、バラエティに富んだ形状検討ができます。



巻き取り包材



高品質のグラビア印刷をベースにしたラインアップで、多様な巻取り製品を提案します。大型のグラビア印刷機による高品質で高機能な巻取り包材をご提供します。

ラベル



大ロットから中小ロットまで、用途やサイズ、数量に合わせた多彩なラベルラインアップ。大型グラビア印刷機を始め、凸版UV印刷機、フレキソ印刷機、シルクスクリーン印刷機などの充実した印刷設備で、お客さまのニーズに最適な仕様のラベルをご提供できます。

感熱ラベル

古林紙工の感熱ラベルはタックでもなく、グルーでもない剥離紙のいらぬ地球にやさしいラベルです。接着剤をあらかじめ裏面に塗布したラベルで、熱に反応して接着します。ディレイドタイプのものに比べると古林紙工の感熱ラベルは接着剤のタイプが違うため塗布量が半分で済み、トータルで地球にやさしいものになっています。

モノウェブラベル

古林紙工のモノウェブラベルは剥離紙のいらぬ単層の粘着ラベルで、印刷されたラベルの表面に剥離剤を塗布し、同時に裏面に粘着性感圧接着剤を塗布します。表面の剥離剤が剥離層の役割を果たすことにより、従来のタックラベルのように剥離紙を付けて複層にする必要がありません。



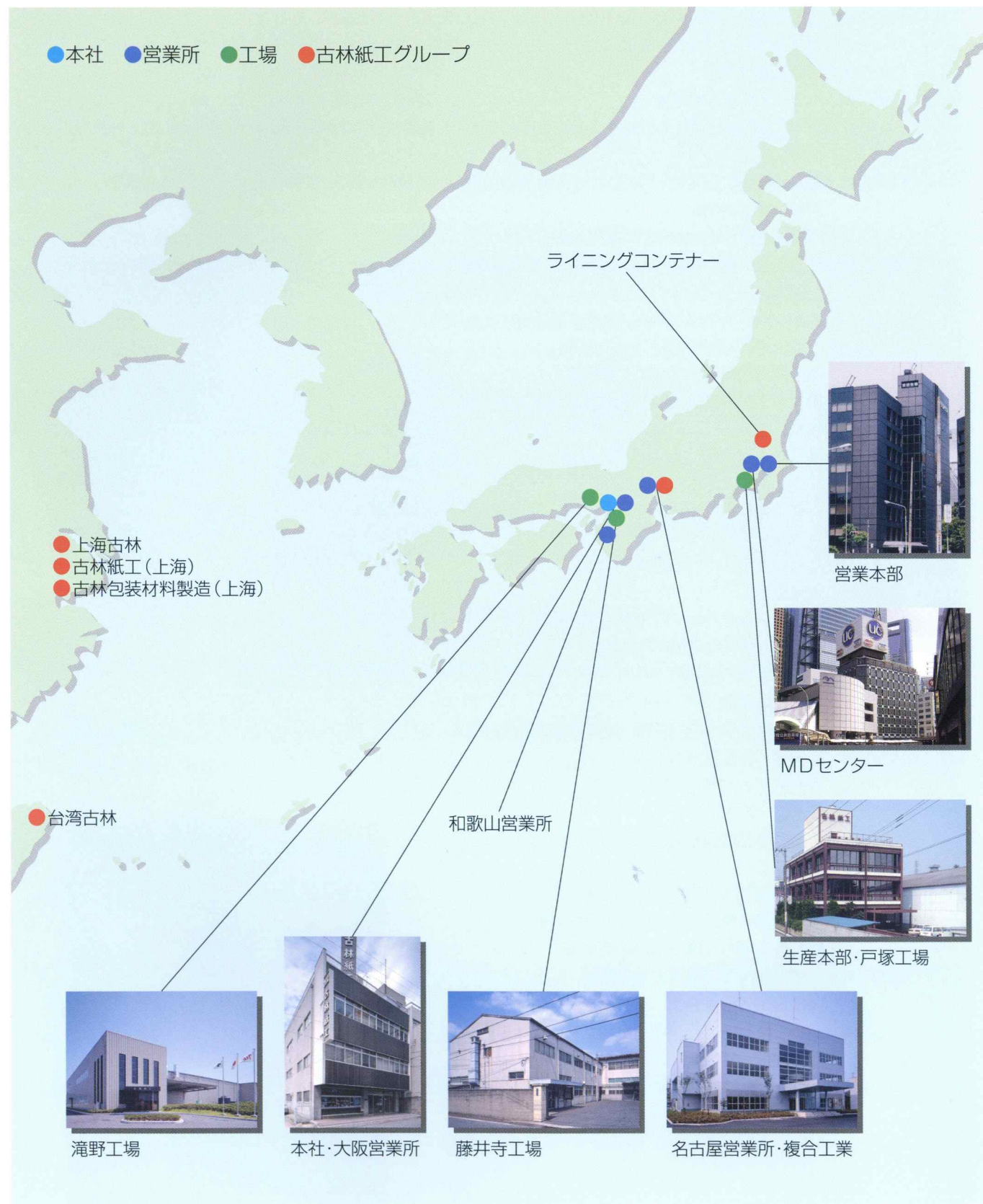
こころをつつむ豊かなテクノロジー 古林紙工はパッケージを通じて社会に貢献します。

商号	古林紙工株式会社 (英文名: Furubayashi Shiko Co.,Ltd.)
代表者	代表取締役会長兼社長 古林敬碩
資本金	21億51百万円
創業	1934年(昭和9年)9月10日
設立	1947年(昭和22年)8月21日
決算期	3月
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第2部
従業員	580名
主要営業品目	印刷紙器: 食品、飲料、菓子、薬品、石鹸、洗剤、化粧品、雑貨、電機、農産物などの包装用印刷紙器、贈答用ギフト函、特殊防湿紙器、紙管、キャリーカートン、美粧段ボール函、バッグ・イン・カートン、システム・カートンなど フィルム包装材: セロファン、樹脂フィルム、金属箔並びに、ラミネートフィルムなどによる液体、固体、粉体などの包装材料、袋、スタンディングパウチ、ラベルなど ラミネート加工: 板紙、紙、樹脂フィルム、金属箔などの各種合成樹脂によるエクストルージョンラミネート、およびバリアコーティング 成形容器: 合成樹脂容器、合成樹脂と板紙その他との同時成形複合容器-ユニテロ(Unitello)、RT-Unitello、RTR-ユニテロ、RPF-ユニテロ、LCA-ユニテロ、マジックトップ容器、超耐寒超耐熱容器など 商業印刷物: チラシ、カタログ、ポスター、POP、店頭ディスプレイなど 包装機械: 1) Sprinter、Fit、Gluefitなどの製函充填包装機械 2) ビン・缶などのマルチパック包装機械 3) Bag in carton (CEBOX) の製函充填包装機械 4) 剥離紙不要ラベリングシステム (Mono Web) およびラベラー 5) 縦型・横型カートニング・マシンおよび集積包装機械 6) 包装ラインの合理化およびエンジニアリング コントラクト包装: 菓子、食品、化粧品、雑貨などのコントラクト包装



- 1934年: 故古林雅夫が大阪市東区(現中央区)内久宝寺町にて古林紙器印刷所を創業
- 1939年: 大阪府藤井寺市に紙器工場を開設
- 1947年: 古林紙工株式会社に改組改称
- 1957年: 東京営業所開設
- 1959年: グラビア特印工場建設
紙・セロファン・樹脂フィルム・金属箔の巻取印刷物・袋物などフレキシブルパッケージ並びにレーベル分野に進出
- 1962年: 藤井寺工場に日本第1号としてBobst Autoplatten打抜機を導入
戸塚工場操業開始
大阪証券取引市場第2部に株式上場
- 1964年: 戸塚工場に日本第1号としてBobst Champlain Rotogravure Press with inline cutter creaserを導入
- 1968年: Sprinter, Fit Systemによる紙器製函システムの導入
大阪市東区(現中央区)へ本社移転
名古屋営業所および犬山工場開設
- 1972年: 複合紙工業株式会社(現・複合工業株式会社)設立
板紙、洋紙、アルミフォイル、プラスチックへのラミネートおよびコーティング開始
Marksman集積包装システムを導入
北九州市に九州営業所を開設
- 1973年: 戸塚工場にてTritelloの製造を開始、複合同時成形容器の最先発メーカーとして発足
- 1977年: ライニングコンテナ株式会社を設立
各種の複合成形容器製造開始
- 1988年: 剥離紙不要ラベリングシステム (Mono Web) 導入
複合工業株式会社・グラビア工場開設
台湾古林股份有限公司を設立
- 1989年: 和歌山営業所開設
- 1990年: 滝野工場開設
- 1991年: グラフィックセンター開設、画像処理システム導入
- 1992年: レーザー製版システム導入
マーケティング&デザインセンター開設(新橋)
ライニングコンテナ・A-PETシート生産開始
- 1994年: 上海古林国際印務有限公司を設立
- 1995年: 古林紙工(上海)有限公司を設立
- 1996年: 戸塚工場TPM優秀賞第2類受賞
- 1997年: 営業本部を東京都中央区日本橋へ移転
藤井寺工場TPM優秀賞第2類受賞
- 2000年: 九州営業所及び九州工場を閉鎖
ISO 9001認証取得
滝野工場TPM優秀賞第2類受賞
- 2002年: 古林包装材料製造(上海)有限公司を設立
- 2004年: ISO 14001認証取得

技術と信頼で結ぶサービスネットワーク ビジネスパートナーとして万全の体制でお応えします。



古林紙工は、全国に営業拠点を置き、お客さまとのコミュニケーションを通してニーズを素早くキャッチし、パッケージング技術のコンサルティングから包装ラインのシステム化など、ビフォアサービスからアフターサービスにいたるまで、常にお客さまの立場でより最適なパッケージのご提案に結びつける体制を整えています。

そのために、営業部門を始め企画部門・生産部門・研究開発部門などの関連部署が一体となって総合力で取り組みます。また、各部門間を情報ネットワークで繋ぎ、密接な情報交換を行って変化の速い市場ニーズに迅速に対応します。

古林紙工は、お客さまのビジネスパートナーとしてきめの細かいサービスを展開しています。

本 社

- 〒540-0021
大阪市中央区大手通3丁目1番12号
TEL : (06) 6941-8561 FAX : (06) 6944-9631
ホームページ <http://www.furubayashi-shiko.co.jp/>
メール(代表) info@furubayashi-shiko.co.jp

営 業 所

- **営業本部・東京営業所**
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町9番9号 小網町安田ビル6F
TEL : (03) 5640-0401 FAX : (03) 5640-0408
- **MDセンター** (マーケティング&デザインセンター)
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目21番 新橋駅前ビル2号館402号
TEL : (03) 3571-5681 FAX : (03) 3571-5667
- **名古屋営業所**
〒484-0959 愛知県犬山市字北平塚1番2号
TEL : (0568) 67-1318 FAX : (0568) 67-8622
- **大阪営業所**
〒540-0021 大阪市中央区大手通3丁目1番12号
TEL : (06) 6941-7076 FAX : (06) 6946-0245
- **和歌山営業所**
〒640-8443 和歌山市延時33番地
TEL : (073) 452-0771 FAX : (073) 452-1191

工 場

- **生産本部・戸塚工場**
〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町377番地
TEL : (045) 811-8881 FAX : (045) 812-1073
- **藤井寺工場**
〒583-0015 大阪府藤井寺市青山1丁目1番40号
TEL : (072) 955-0986 FAX : (072) 955-9084
- **滝野工場**
〒679-0221 兵庫県加東市河高355番地5号
TEL : (0795) 48-5666 FAX : (0795) 48-4478

古林紙工の包装分野を大きく広げるグループ企業群。 一体となった活動で最適なパッケージを提案します。

古林紙工を支える企業群は国内に2社海外に4社の合計6社あり、互いに連携し協力しあっています。国内の2社は成形品を製造するライニングコンテナーとラベルやラミネートなどの加工ができる複合工業で、本体の古林紙工の周辺を補完できる体制になっています。一方海外は最初に進出した台湾古林、国際先進都市上海にある上海古林・古林紙工上海・古林包装材料製造の4社で、特に上海の3社は上海古林がオフセット印刷、古林紙工上海がグラビア印刷、古林包装材料製造は各種包装材料とそれぞれ役割を担って設立されています。これらの企業群が互いにリンクして広い範囲での企業活動を展開しています。

ライニングコンテナー株式会社



単体成形容器部門

用途に合わせた高機能・高付加価値素材による成形容器を生産しています。

複合成形容器部門

紙と樹脂の複合容器をはじめ、高度な技術によるインモールド成形容器を生産しています。

シート成形部門

高品質は素材からと考え、専用のシーティングラインを構築。環境という視点からインプラントリサイクルも実施しています。

研究開発部門

企画、研究・開発、試作から製造までの一貫体制により、お客様の商品開発をサポートします。

〒306-0432 茨城県猿島郡境町下小橋867番11号
TEL : (0280)86-6111 FAX : (0280)86-6113

複合工業株式会社



- グラビア印刷および加工
- エクストルージョンラミネート
- シルクスクリーン印刷
- シートカットおよび折り加工
- 感熱ラベル
- ラベル印刷
- コントラクト(説明書セットライン)

〒484-0959 愛知県犬山市字北平塚1-2
TEL : (0568)67-1515 FAX : (0568)67-8622

台湾古林股份有限公司



印刷紙器の製造、販売
加工内容

- 製版
- 印刷
- フィルム貼
- ワックスコート
- 合紙
- ホットスタンプ
- 打抜き
- 貼

〒24890 台湾・新北市五股區五工五路22號[五股工業區]
TEL : 886 (2) 2299-1295 FAX : 886 (2) 2299-1667

上海古林国際印務有限公司



- 紙器、フィルム包材、その他紙工品の設計、製造並びに輸出入
- 紙、合成樹脂、金属箔等による包装材料の加工、販売並びに輸出入
- 各種の印刷並びに印刷物の加工、販売
- 包装関連機器の輸入、加工、販売並びに修理

〒200070 中国・上海市閘北区陳家宅路56号
TEL : 86 (21) 56980399 FAX : 86 (21) 56980608

古林紙工(上海)有限公司



- ミルクカートン等の液体カートン
- 印刷紙器
- グラビアシリンダー
- パッケージデザイン
- アルミ貼合紙、防湿紙
- 美粧段ボール
- 巻取紙のシートカット
- 包装機

〒201613 中国・上海市松江工業区繁華路225号
TEL : 86 (21) 57741516 FAX : 86 (21) 57742824

古林包装材料製造(上海)有限公司



- 紙製包装材料
- プラスチック製包装材料
- 布製包装材料の生産、加工および販売
- 金属製包装材料
- 竹木製包装材料
- ガラス製包装材料

〒201206 中国・上海市浦東新区金浜路1135号
TEL : 86 (21) 50314157 FAX : 86 (21) 50314163

